

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月10日

千葉市長 殿



提出者

住 所 千葉市若葉区若松町432

氏 名 リック株式会社 千葉営業所
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

所長 清水 貴史

電話番号 043-382-2910

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	リック株式会社 千葉営業所
事業場の所在地	千葉市内管轄区域
計画期間	令和 5 ⁶ 年4月1日から令和 6 ⁷ 年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	前年度の元請完成工事高 1,751,883,000円
③ 従業員数	38名(令和6年3月現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(排出業者) (産業廃棄物委託会社) 一時保管 最終処分会社 リック㈱ → 収集運搬業者 → (破碎) → (再生利用) がれき類 中間処理 (安定型最終処分) (破碎・再生利用)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理担当役員	工事担当取締役	本社	本部長	兵藤元宣
産業廃棄物処理統括管理者	工事担当部部长	本社	品質安全室 室長	石井俊幸
産業廃棄物処理総括責任者	工事担当部所長		千葉営業所	清水貴史
産業廃棄物処理担当者	工事監督又は現場責任者	千葉営業所		鈴木俊雄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	がれき類
	排出量	3480.7t	245.8t
	(これまでに実施した取組)		
	再生処理を行う最終処分場にて処理を行っていた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	がれき類
	排出量	3130.0t	220.6t
	(今後実施する予定の取組)		
	無駄な排出を抑える為、設計寸法通りの実測を行い、10パーセント削減を考える。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

(第3面)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理担当役員	工事担当取締役	本社	本部長	兵藤元宣
産業廃棄物処理統括管理者	工事担当部長	本社	品質安全室 室長	石井俊幸
産業廃棄物処理総括責任者	工事担当部長	千葉営業所	清水貴史	
産業廃棄物処理担当者	工事監督又は現場責任者	千葉営業所	鈴木俊雄	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	排出量	293.9t	10.7t
	(これまでに実施した取組) 再生処理を行う最終処分場にて処理を行っていた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	排出量	260.0t	10.0t
	(今後実施する予定の取組) 無駄な排出を抑える為、設計寸法通りの実測を行い、 10パーセント削減を考える。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

(第3面)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理担当役員	工事担当取締役	本社	本部長	兵藤元宣
産業廃棄物処理統括管理者	工事担当部部长	本社	品質安全室 室長	石井俊幸
産業廃棄物処理総括責任者	工事担当部所長		千葉営業所	清水貴史
産業廃棄物処理担当者	工事監督又は現場責任者		千葉営業所	鈴木俊雄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	木くず		
	排出量	3.0t		
	(これまでに実施した取組) 再生処理を行う最終処分場にて処理を行っていた。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	木くず		
	排出量	3.0t		
	(今後実施する予定の取組) 無駄な排出を抑える為、設計寸法通りの実測を行い、 10パーセント削減を考える。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和	年度）実績】	
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和	年度）実績】	
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量			t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量			t
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	アスコンがら		がれき類
	全処理委託量	3480.7t		245.8t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t
	再生利用業者への 処理委託量	3480.7t		245.8t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
	(これまでに実施した取組)			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	がれき類
	全処理委託量	3130.0t	220.0t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	3130.0t	220.0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 無駄な排出を抑えるため、設計寸法通りの実測を行い、 10パーセントの削減を実施している。		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量			t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量			t
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら		汚泥
	全処理委託量	293.9t		10.7t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t
	再生利用業者への 処理委託量	293.9t		10.7t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
	(これまでに実施した取組)			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	全処理委託量	260.0t	10.0t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	260.0t	10.0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 無駄な排出を抑えるため、設計寸法通りの実測を行い、 10パーセントの削減を実施している。		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量			t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量			t
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	木くず		
	全処理委託量	3.0t		t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t
	再生利用業者への 処理委託量	3.0t		t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
	(これまでに実施した取組)			

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	全処理委託量	3.0t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	3.0t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 無駄な排出を抑えるため、設計寸法通りの実測を行い、 10パーセントの削減を実施している。		
※事務処理欄			